

## 長岡高校で課題研究を経験して卒業した皆様へ

長岡高校では平成 14 年度から文部科学省の指定するスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業に取り組み、指定されていない期間も含めて、理数科を中心に課題研究の取組を基本とした理数教育を行ってきました。

この課題研究を中心とした理数教育を経験したみなさまが、現在どのような進路を選び、この経験を活かしているのかを教えてくださいたく、今回調査を行うことにいたしました。卒業生のみなさまの連絡をお待ちしています。

**平成 15 年 3 月以降** の卒業生のなかで、以下の項目のいずれかに該当される方は、**下記のアドレスにメールを送ってください。ご協力をお待ちしています。**

長岡高校で課題研究を経験し、

- ・理系の大学院などで学んでいる。
- ・大学などを卒業して科学者・技術者・医療関係者などとして働いている。
- ・教育機関で理系の学生・生徒を指導する立場についている。
- ・課題研究で学んだことが現在の仕事や研究活動に効果があったと感じている。

ご協力いただける方は、①ご氏名、②卒業年（〇〇年 3 月）、③普通科・理数科の別、④学歴や現在のご職業、⑤その他コメント をご記入のうえ、メールを下記アドレスあてに送信してください。

**（すべて半角） ssh1(77)@nagaoka-h.nein.ed.jp**

- ・今回の調査は長岡高校の SSH 事業の成果を確認するためのものです。
- ・メールで書かれた個人情報に関しましては長岡高校の SSH 事業の推進や検証の目的で活用させていただきます。個人情報は管理を徹底し、目的以外の用途には転用いたしません。
- ・情報を確認するために、メールアドレスに返信して詳細を伺う場合があります。
- ・情報をいただいた方には在校生に対して進路に関するアドバイスや課題研究についてのご助言をお願いする場合があります。
- ・調査結果は個人を特定できない形にしてホームページ等で報告します。

※ いただいたメールには、原則として係が卒業年度等のデータを確認して返信をさせていただきますが、内容を確認するために時間がかかることが見込まれます。しばらく時間が経ってから返信となることをご理解ください。